

学 校 法 人 須 賀 学 園  
令 和 3 年 度 事 業 報 告 書

1. 法人の概要

(1) 令和3年度において本学園が設置する学校、学部、学科およびその入学定員、学生・生徒数等は、次のとおりである。

学校名	学部・学科名	収容定員	入学定員	入学者	在学者数
宇都宮共和大学	シティライフ学部	240	60	80	293
	子ども生活学部	280	70	53	196
	大学計	520	130	133	489
宇都宮短期大学	音楽科	80	40	26	57
	人間福祉学科	100	50	27	55
	食物栄養学科	60	30	41	66
	短期大学計	240	120	94	178
宇都宮短期大学 附属高等学校	全日制課程	2850	950	856	2430
宇都宮短期大学 附属中学校		240	80	53	161

(2) 令和3年度における本学園の役員（理事・監事）、評議員、顧問は、次のとおりである。

[理 事]

1 号 (学長・校長)	須賀英之
2 号 (評議員会選任)	麻生利正 片柳伸一 稲 寿
3 号 (学識経験者)	直井文子 松浦一雄 萩原俊和 中川裕雅

[監 事]

川上哲郎 星野隆一
--------------

※ 寄附行為第5条第2項の規定により理事長に須賀英之を選任

※ 寄附行為第13条の規定により理事長の職務の代理又は代行の理事に中川裕雅を指名

[評議員]

1 号 (理事長)	須賀英之	4 号 (有識者)	麻生利正 中川陽一郎 松浦一雄 須賀房江 片柳伸一 稲 寿 齊藤浩二 倉持太郎 横堀太郎 中川裕雅
2 号 (法人職員)	直井文子 河田 隆 萩原俊和		
3 号 (卒業生)	渡辺克久 根本英孝 平出正光 栗原健人		

(3) 令和3年度における本学園の教職員の概要は、次のとおりである。

学校名	学長 校長	教授 教諭	准教授 助教諭	専任 講師	非常勤 講師	助手	事務職員
宇都宮共和大学	(1)	18	5	9	34	—	10
宇都宮短期大学	(1)	11	4	6	72	3	10
宇都宮短期大学 附属高等学校	1	78	2	5	92	—	11
宇都宮短期大学 附属中学校	(1)	6	—	1	8	—	—
計	1	113	11	21	206	3	31

備考 ( ) は兼務である。

## 2. 事業の概要

令和3年度における本学園の事業の概要および進捗状況は、次のとおりである。

(1) 宇都宮共和大学においては、令和4年3月16日に本学長坂キャンパスにおいて宇都宮短期大学と合同の卒業式が行われ、シティライフ学部第20期生52名、子ども生活学部第8期生38名が卒業した。就職内定率(就職希望者中内定者)はシティライフ学部、子ども生活学部ともに100%であった。

宇都宮共和大学の令和4年度の入学者は、シティライフ学部67名、子ども生活学部46名である。

- (2) 宇都宮短期大学においては、令和4年3月16日に音楽科第54回、人間福祉学科第20回および食物栄養学科第2回の卒業式が宇都宮共和大学と合同で行われ、音楽科30名、人間福祉学科28名、食物栄養学科25名、合計83名が卒業した。就職内定率（就職希望者中内定者）は各科ともに100%である。令和4年度の入学者は、音楽科16名、人間福祉学科26名、食物栄養学科が35名である。
- (3) 宇都宮短期大学附属高校においては、3月2日に卒業式が行われ、765名が卒業した。就職内定率は100%であった。大学等への進学は、東京工業大学・東京藝術大学をはじめ国公立大学、早稲田大学、慶応大学等の難関大学や医学部に多数合格者を出している。令和4年度の高校の新入学者は890名である。
- (4) 宇都宮短期大学附属中学校においては、3月15日に卒業式が行われ、46名が卒業した。全員が宇都宮短期大学附属高校の各科・各コースに進学した。令和4年度の中学校の入学者は58名である。
- (5) 令和2年度から、国においては、私立高校授業料無償化（世帯年収590万円対象）の施策が実施され、また、栃木県においても私立高校の入学金の助成が行われている。本校においては、高校、中学とも学校納入金については長年にわたり据え置くとともに、学力特待生（高・中）および運動特待生（高校）の奨学金制度を整備し、さらに家庭の経済状況による授業料減免（高校）を実施している。
- (6) 高校の海外研修旅行は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により中止となった。高校2年生の沖縄修学旅行および高校調理科・生活教養科等の京都研修旅行については、感染予防に最大限の注意を払い実施した。
- (7) 新型コロナウイルス流行の長期化・変異株の出現と厳しい環境が続いたが、大学・短大・高校・中学とも対面での平常授業を常時実施するとともに、入学式から卒業式まで学校祭、大運動会を含めてほとんどの学校行事を実施することができた。本年3月には、春休みの各種講習会、中学2年生の関西修学旅行も実施した。
- (8) 高校・中学には昨年3月、PCR検査装置を設置し、教職員および希望する学生・生徒の陰性確認を行っている。また、来校者を受け付ける事務室カウンター・生徒が密になる保健室入口・生徒食堂のある教育会館生徒ホールの各所に抗ウイルスコーティングを実施するとともに、中学高校の事務室・ロビー・保健室の天井にウイルス抑制紫外線照射装置、保健室に陰圧室を設置する等、感染予防につとめている。

### 3. 財務の概要（カッコ内は前年度実績）

財務の概要は、次の表の（1）、（2）、（3）のとおりである。法人の教育研究活動に関連するすべての活動の収入、支出を示す（1）の資金収支計算書による法人全体の決算額は、152億5,300万円（149億3,000万円）になった。※（ ）内は令和2年度である。（以下同じ。）

法人の財務の運営状況を示す（2）の事業活動収支計算書では、基本金組入前当年度収支差額4億3,600万円（3億5,800万円）から基本金組入額3億4,100万円（13億8,400万円）を控除し、基本金取崩額0円（13億4,200万円）を加算した結果、9,500万円の収入超過（3億1,600万円の収入超過）となった。

令和4年3月31日現在における法人の財産状況を示す（3）の貸借対照表では、資産総額が495億1,400万円（490億8,800万円）となり、負債総額7億5,100万円（7億6,100万円）を差し引いた純資産は487億6,300万円（483億2,600万円）となった。

## (1) 資金収支計算書

## 収入の部

(単位：百万円)

科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
学生生徒等納付金収入	2,197	2,073	124
手数料収入	72	72	0
寄附金収入	47	43	4
補助金収入	749	752	△ 3
資産売却収入	400	303	97
付随事業・収益事業収入	23	26	△ 3
受取利息・配当金収入	23	53	△ 30
雑収入	62	99	△ 37
前受金収入	401	402	△ 1
その他の収入	1,449	1,432	17
資金収入調整勘定	△ 492	△ 530	38
前年度繰越支払資金	10,316	10,199	117
収入の部合計	15,253	14,930	323

## 支出の部

科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
人件費支出	1,487	1,514	△ 27
教育研究経費支出	523	528	△ 5
管理経費支出	178	189	△ 11
施設関係支出	38	20	18
設備関係支出	180	135	45
資産運用支出	1,116	924	192
その他の支出	1,463	1,433	30
資金支出調整勘定	△ 91	△ 133	42
翌年度繰越支払資金	10,356	10,316	40
支出の部合計	15,253	14,930	323

## (2) 事業活動収支計算書

(単位：百万円)

	科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
		令和3年度	令和2年度	増 減
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	2,197	2,073	124
	手数料	72	72	0
	寄附金	47	43	4
	経常費等補助金	712	718	△ 6
	国庫補助金	49	48	1
	地方公共団体補助金	663	670	△ 7
	付随事業収入	23	26	△ 3
	雑収入	64	102	△ 38
	教育活動収入計	3,117	3,038	79
	教育活動支出の部	科 目	令和3年度	令和2年度
人件費		1,521	1,545	△ 24
教育研究経費		1,032	1,025	7
管理経費		197	199	△ 2
教育活動支出計		2,751	2,770	△ 19
教育活動収支差額		366	267	98
教育活動外収入の部	科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
	受取利息・配当金	23	53	△ 30
	その他の受取利息・配当金	23	53	△ 30
	教育活動外収入計	23	53	△ 30
教育活動外収支差額		23	53	△ 30
経常収支差額		390	321	68
特別収支	科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
	資産売却差額	1	3	△ 2
	その他の特別収入	48	35	13
	特別収入計	49	39	11
	科 目	令和3年度	令和2年度	増 減
	資産処分差額	2	1	0
	その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	2	1	0	
特別収支差額		46	37	9
〔予 備 費〕				0
基本金組入前当年度収支差額		436	358	77
基本金組入額合計		△ 341	△ 1,384	1,043
当年度収支差額		94	△ 1,025	1,120
前年度繰越収支差額		11,881	11,565	316
基本金取崩額		0	1,342	△ 1,342
翌年度繰越収支差額		11,976	11,881	95
(参考)				
事業活動収入計		3,190	3,131	59
事業活動支出計		2,754	2,772	△ 18

## (3) 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	39,049	38,626	423
有形固定資産	19,269	19,561	△ 292
特定資産	8,000	7,800	200
その他の固定資産	11,780	11,264	516
流動資産	10,464	10,462	2
現金預金	10,356	10,317	39
未収入金	89	130	△ 41
貯蔵品	0	7	△ 7
前払金	18	7	11
立替金	0	1	△ 1
資産の部合計	49,514	49,088	426

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	246	205	41
流動負債	504	555	△ 51
負債の部合計	751	761	△ 10

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	30,143	29,989	154
第2号基本金	6,485	6,297	188
第4号基本金	158	158	0
翌年度繰越収支差額	11,976	11,881	95
純資産の部合計	48,763	48,326	437

科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	49,514	49,088	426

## (4) 財産目録

令和4年3月31日現在

学校法人 須賀学園

科 目	金 額	
一 資産額		
(一) 基本財産		
(1) 土地	392,517㎡	8,060,498,361円
(2) 建物	63,846㎡	9,614,701,159円
(3) 構築物	254点	644,395,136円
(4) 教育研究用機器備品	28,723点	449,295,469円
(5) 管理用機器備品	6,130点	34,299,354円
(6) 図書	150,121冊	448,053,677円
(7) 車輛	10台	5,879,207円
(8) 建設仮勘定		12,397,000円
		19,269,519,363円
(二) 運用財産		
(1) 現金・預金		10,356,026,597円
(2) 積立金		8,000,000,000円
(3) 有価証券		8,345,610,560円
(4) 長期預け金		10,012,780円
(5) 特定金銭信託		3,387,345,370円
(6) 電話加入権		721,652円
(7) 敷金		537,967円
(8) 施設利用権		3,249,683円
(9) 温泉権		27,431,250円
(10) ソフトウェア		5,497,844円
(11) 貯蔵品		22,000円
(12) 未収入金		89,656,613円
(13) 前払金		18,665,096円
(14) 立替金		0円
		30,244,777,412円
資産合計		49,514,296,775円
二 負債額		
(一) 固定負債		
(1) 退職給与引当金		238,273,606円
(2) 長期未払金		8,426,000円
		246,699,606円
(二) 流動負債		
(1) 未払金		76,543,723円
(2) 前受金		401,100,800円
(3) 預り金		26,691,784円
		504,336,307円
負債合計		751,035,913円
正味財産		48,763,260,862円